

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 35	高齢者にとって安全で住みやすい地域づくりが必要と考えられる中、地域住民等が参加しての防火訓練が実施できていない現状がある	地域住民参加の防火訓練を行い、防火、防災への意識を高める	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署の指導による、市担当者や地域住民と共同しての夜間想定防火訓練 ・消火器使用方法の説明及び実技 ・運営推進会議での意見交換 	3 カ月
2	2	地域とのふれあい祭りやサロンを活用しての交流は行っているが、もっと地域との交流を深め、利用者自身が地域の一員としての役割を果たせる様 支援していく取り組みが必要と考えている	地域の方々が気軽に立ち寄って頂けるようなホーム作りを目指す	<ul style="list-style-type: none"> ・畑で採れた野菜や花を届ける等の活動を通して近所の高齢者宅等へ友愛訪問に出向く 	6 カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。